

岡山県感染症予防計画（素案）の概要

項目	主な記載内容
感染症の予防の推進の基本的な方向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発生及びまん延の防止に重点を置いた事前対応型行政の構築 ・ 岡山県感染症対策委員会等を通じた、関係者との平時からの意思疎通等の推進
感染症の発生の予防のための施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症発生動向調査の実施 ・ 感染症予防対策と食品衛生対策、環境衛生対策の連携
感染症のまん延の防止のための施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康診断、就業制限及び入院の勧告、消毒の実施 ・ 積極的疫学調査の的確な実施
病原体等の検査の実施体制及び検査能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岡山県環境保健センターの体制整備 ・ 民間検査機関や医療機関との検査等措置協定の締結
感染症に係る医療を提供する体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症指定医療機関の指定 ・ 医療措置協定（入院、外来、後方支援等）の締結 ・ 県による医療調整業務の一元化
感染症の患者の移送のための体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健所のみでは対応困難な場合の体制整備（県組織全体・消防機関との連携等）
宿泊施設の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検査等措置協定（宿泊施設）の締結 ・ 県による施設確保等の一元化
外出自粛対象者の療養生活の環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関等への委託等による健康観察や医薬品の供給体制の構築 ・ 民間事業者への委託等による生活支援 ・ O C I Tの経験を生かした感染対策体制の確保
感染症の予防またはまん延防止のための総合調整及び指示の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症発生等の防止のために必要な場合の県による総合調整、指示の実施
感染症に関する啓発及び知識の普及・人権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な情報の公表、正しい知識の普及 ・ 患者等への差別や偏見の排除
感染症の予防に関する人材の養成及び資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健所、岡山県環境保健センター職員等に対する研修 ・ 医療機関等における研修の実施
感染症の予防に関する保健所の体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平時からの県市町村間の役割分担等の調整 ・ 専門的業務の実施のための感染症の拡大を想定した人員体制等の整備

必要な体制の確保に係る目標	別紙「感染症予防計画における目標一覧（主なもの）」のとおり
---------------	-------------------------------

感染症予防計画における目標一覧（主なもの）

医療機関等を対象に行った事前調査の結果及び新型コロナウイルス感染症対応での実績を踏まえ、目標設定を行っている。

項目	想定規模等	目標値
1 協定締結医療機関（入院）	【流行初期】 R2. 12月末時点（第3波）	【流行初期】 366床 【流行初期以降】 590床
うち重症者用病床数	【流行初期以降】 R4. 8月末時点（第7波）	【流行初期】 37床 【流行初期以降】 67床
2 協定締結医療機関（発熱外来）	【流行初期】 R2. 12月末時点（第3波） 【流行初期以降】 R4. 12月末時点（第8波）	【流行初期】 33機関 【流行初期以降】 617機関
3 協定締結医療機関（自宅療養者への医療の提供）	新型コロナ対応での最大体制	1,007機関
4 協定締結医療機関（後方支援）	新型コロナ対応での最大体制	88機関
5 協定締結医療機関（人材派遣）	新型コロナ対応での最大体制	【医師】 92人 【看護師】 154人 【その他】 41人
6 個人防護具の備蓄を十分に行う協定締結医療機関の数	医療機関における2カ月分の使用量を協定締結医療機関の8割が備蓄	628機関
7 検査の実施能力	発熱外来対応患者数	【流行初期】 1,364件/日 【流行初期以降】 3,817件/日
8 協定締結宿泊施設の確保居室数	新型コロナ対応での最大体制	【流行初期】 629室 【流行初期以降】 629室
9 医療従事者及び保健所職員の研修・訓練回数	平時に各1年1回以上	【医療機関】 1,233機関 【保健所】 各1回/年 【県】 1回/年
10 保健所の感染症対応業務を行う人員確保数	想定業務量に対応する体制	【県保健所】 216人